

プログラム

【第1日目】2024年9月28日(土)

第1会場(1F 大ホール)

開会式 11:00 ~ 11:05

一般演題：病理1 11:05 ~ 11:47

座長：森田 道(国立病院機構 長崎医療センター 乳腺内分泌外科)
山口 倫(長崎大学病院 病理診断科)

O-01 乳腺偽血管腫様過形成(PASH)の1例

九州労災病院 外科
大津 香奈絵

O-02 ER陽性乳腺腺様嚢胞癌の1例

産業医科大学病院
天池 孝夫

O-03 乳腺分泌癌の1例

九州がんセンター 乳腺科
川崎 淳司

O-04 術前診断で浸潤性乳管癌疑いであった粘表皮癌の一例

佐世保市総合医療センター
浦川 慎太郎

O-05 乳腺の管状癌(tubular carcinoma)12例の臨床病理学的検討

北九州市立医療センター 乳腺甲状腺外科
中本 充洋

O-06 腫瘍形態を表す肉眼分類と生物学的特性の関係性

長崎大学病院 腫瘍外科
原 勇紀

座長：上尾 裕昭（うえお乳癌外科 理事長）

乳癌薬物療法の最新動向から紐解く

HR陽性/HER2陰性乳癌治療の今

内藤 陽一

国立がん研究センター東病院 先端医療科/腫瘍内科/総合内科 科長

共催：日本イーライリリー株式会社

一般演題：チーム医療

13:10 ～ 13:45

座長：柏葉 匡寛（社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 ブレストセンター）

増野 浩二郎（大分県立病院 外科）

O-07 当院でのフェスゴ使用経験と院内外における連携の検討

九州大学病院 乳癌外科

林 早織

O-08 ペルツズマブとトラスツズマブの配合皮下注射製剤へ移行した患者の実態調査

北九州市立医療センター 看護部

古賀 亜佐子

O-09 多職種で取り組んだフェスゴ®投与に関する手順書の作成

九州大学病院 南棟6階2病棟

友納 史帆里

O-10 化学療法を受ける患者へ評価指標を用いた患者指導の取り組み

医療法人にゅうわ会 及川病院

和田 久美子

O-11 薬剤師外来における乳癌薬物治療への介入

北九州市立医療センター

米谷 頼人

一般演題：C 薬物療法 1

13:50～14:25

座長：森崎 隆史（九州大学病院 乳腺外科）

矢野 洋（佐世保総合医療センター 乳腺外科）

- O-12 化学療法著効後、Atezolizumab+nabPTXにて高いQOLを維持したまま長期継続可能であったAYA世代転移乳癌の一例

北九州市立医療センター 外科

古賀 健一郎

- O-13 アテゾリズマブ+nab-PTXが長期間奏効している脳転移切除後のde novo Stage IVトリプルネガティブ乳癌の1例

長崎大学病院 移植・消化器外科

行武 彩季

- O-14 ホルモン陽性HER2陰性の術後再発乳癌に対してlate lineでのCapivasertibを投与した1例

福岡赤十字病院 外科

服部 正見

- O-15 再発4次治療でT-DXdが著効したBRCA2病的バリエーション陽性ホルモン受容体陽性

九州がんセンター 乳腺科

田尻 和歌子

- O-16 CDK4,6阻害剤（CDK-I）抵抗性肝転移に奏功したメドロキシプロゲステロン・ドキシフルリジン（MD）療法

黒木クリニック

黒木 祥司

一般演題：D 薬物療法 2

14:30～15:05

座長：秋吉 清百合（国立病院機構九州がんセンター 乳腺科）

大友 直樹（県立宮崎病院 外科）

- O-17 妊娠期乳癌2例についての検討

熊本赤十字病院 乳腺内分泌外科

錦戸 佳南子

- O-18 男性乳癌と前立腺癌の重複癌を認めた3症例の臨床病理学的検討

社会医療法人博愛会 相良病院 乳腺・甲状腺外科

古川 恵瑞

- O-19 緩和照射を含めた集学的治療により視野障害が消失し良好なADLを得た乳癌脈絡膜転移の1例
地域医療機能推進機構 九州病院 外科
上原 彩知代
- O-20 乳房温存術後の放射線照射により出現した血管肉腫に対してPTXが奏功した1例
北九州市立医療センター 外科
吉竹 亨介
- O-21 術後12年目で全身に多発転移をきたした悪性葉状腫瘍の一例
九州大学病院 乳腺外科
落合 百合菜

スイーツセミナー1

15:15 ~ 16:15

座長：井上 譲（産業医科大学医学部 第1外科学 講師）

HER 2陽性転移・再発乳癌における治療の展望 ―エリブリンの新たな位置づけ―

山下 年成

神奈川県がんセンター 乳腺外科部長

共催：エーザイ株式会社

一般演題：E 初期研修医

16:25 ~ 17:21

座長：田嶋 裕子（産業医科大学医学部 第2外科学）

吉永 康照（福岡大学医学部 呼吸器・乳腺内分泌・小児外科）

- O-22 アクアリフトによる乳房増大術後の妊娠と授乳が契機となり乳汁貯留による乳房腫大を来した一例
長崎大学病院 腫瘍外科
濱田 滝子
- O-23 針生検で確定診断が得られた真菌による乳腺炎症性偽腫瘍の一例
長崎みなとメディカルセンター 研修医
前橋 暢行
- O-24 葉状腫瘍術後再発との鑑別が困難であった乳腺adenomyoepitheliomaの1例
NHO九州医療センター 臨床教育研修センター
池澤 佳子

O-25 BRCA1/2 遺伝子変異陰性の若年性男性乳癌の一例

久留米大学臨床研修センター

佐保 香苗

O-26 急速増大した純型、type B の粘液癌の一例

済生会福岡総合病院 臨床教育部

中川 由乃

O-27 貧血を契機に診断された乳癌骨髄癌腫症に対して、CDK4/6 阻害剤＋内分泌療法が有効であった 1 例

北九州市立医療センター 乳腺甲状腺外科

水野 泰智

O-28 中枢性尿崩症を呈した乳癌下垂体転移の 1 例

国立病院機構 長崎医療センター 教育センター

吉岡 奈那

O-29 進行期トリプル乳癌に対しアテゾリズマブとアブラキサン療法後に不明熱を来した一例

北九州市立医療センター 外科

片岡 綾乃

イブニングセミナー 1

17:30 ～ 18:20

座長：阿南 敬生（北九州市立医療センター 外科 統括部長）

転移・再発トリプルネガティブ乳癌治療の Evidence と Experience の融合
ー テセントリク発売からの 5 年を日本一の症例経験で振り返る ー

柴田 伸弘

関西医科大学附属病院 がんセンター 診療講師

共催：中外製薬株式会社

第2会場（1F中ホール1・2）

一般演題：薬物療法3

11:05 ～ 11:47

座長：大佐 古 智文（くまもと森都総合病院 乳腺センター）

末田 愛子（福岡和白病院 乳腺外科）

O-30 乳癌術後20年経過して再発を認めた2症例

大分赤十字病院 外科

廣重 彰二

O-31 術後20年に胸壁再発と胸水貯留をきたした乳癌晩期再発の一例

産業医科大学病院 呼吸器・胸部外科

齊藤 七菜江

O-32 De novo stageⅣ HER2陽性乳癌の長期寛解症例の検討

相良病院 乳腺・甲状腺外科

木村 優希

O-33 エリブリンで長期奏効を得ている多剤耐性再発乳癌の一例

熊本大学病院 乳腺・内分泌外科

坂田 優海

O-34 完全奏功し長期生存中のER陽性HER2陰性De novo stageⅣ乳癌の一例

久留米大学医学部 外科学講座

伊集院 元気

O-35 転移巣の臨床的完全奏功を得て10年間の長期生存中であるLuminal-HER2転移性乳癌の1例

製鉄記念八幡病院

谷口 隆之

ランチョンセミナー2

12:00 ～ 13:00

座長：徳永 えり子（独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科 部長）

キイトルーダ®によるTNBC周術期治療のベストプラクティスとリスクヘッジ

井口 雅史

金沢医科大学 乳腺・内分泌外科 診療科長 准教授

共催：MSD株式会社

一般演題：診断 1

13:10 ~ 13:45

座長：蔵下 要（浦添総合病院 乳腺センター）
渋田 健二（しぶた乳腺クリニック）

O-36 皮膚筋炎に合併した右潜在性乳癌の一例

九州労災病院 外科
眞鍋 泰奈

O-37 針生検後に自然退縮を認めた浸潤性乳管癌の1例

宮崎大学医学部 外科学講座
富永 洋平

O-38 乳腺線維腺腫内に生じた非浸潤性小葉癌の一例

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 外科
高尾 由佳

O-39 長期フィナステリド内服歴のあるBRCA陽性の若年男性乳癌の1例

鹿児島市立病院 乳腺外科
野元 優貴

O-40 当科で経験した男性乳癌の6例

産業医科大学第1外科
田上 貴仁

一般演題：診断 2

13:50 ~ 14:25

座長：玉城 研太郎（那覇西クリニック）
山口 健（佐賀大学医学部附属病院 放射線科）

O-41 乳房MRI検査におけるBPEの造影効果の検討

糸島医師会病院 放射線技術科
五位塚 彩香

O-42 術後9年目に発症した放射線関連乳房肉腫の一例

鹿児島大学病院 乳腺甲状腺外科
大薮 明典

O-43 リコール現象との鑑別に苦慮した炎症性乳癌型再発の1例

ふかみ乳腺クリニック
深水 康吉

O-44 乳癌術後7年目に大腸転移で再発した1例

北九州市立医療センター 外科

川地 眸

O-45 腹腔鏡下副腎摘出術を施行した乳腺粘液癌の孤立性副腎転移の1例

製鉄記念八幡病院 乳腺外科

松下 章次郎

一般演題：診断3

14:30 ~ 15:05

座長：白羽根 健吾（聖マリア病院）

宮良 球一郎（宮良クリニック）

O-46 梗塞壊死を伴った乳管内乳頭腫の1例

熊本労災病院 乳腺外科

梶原 絢子

O-47 脱毛症に対し抗アンドロゲン剤を内服中の男性に生じた乳腺巨大線維腺腫の1例

北九州総合病院総合外科

菊池 みのり

O-48 脂肪注入丰胸術後の創感染と脂肪吸引後蜂窩織炎を合併した1例

福岡赤十字病院 外科

花木 伶

O-49 治療経過中に有痛性皮疹や関節痛を伴った肉芽腫性乳腺炎の一例

しぶた乳腺クリニック

渋谷 健二

O-50 ステロイド治療が奏効した肉芽腫性乳腺炎の3例

九州大学大学院 消化器・総合外科

池田 俊司

スイーツセミナー2

15:15 ~ 16:15

座長：山口 美樹（JCHO久留米総合病院 副院長・乳腺外科 部長）

ICI併用乳がん周術期薬物療法

佐藤 栄一

北九州市立医療センター 外来化学療法センター・腫瘍内科 主任部長

共催：協和キリン株式会社

座長：尾崎 邦博（大分県済生会日田病院 外科）

新田 吉陽（鹿児島大学病院 乳腺・甲状腺外科）

O-51 肉芽腫性乳腺炎として来院した複雑乳腺膿瘍に対する診断治療の考察

ティーアイクリニック長崎 ～乳腺外科・婦人科～

渡海 由貴子

O-52 乳癌術後の漿液腫に難渋した 1 例

産業医科大学 第 2 外科

田原 有希

O-53 うつ病を併存する巨大嚢胞内乳癌の一例

福岡大学筑紫病院 呼吸器・乳腺外科

森下 麻理奈

O-54 右乳癌術後の経過観察中に発見された左副乳癌の 1 例

佐世保中央病院

藤瀬 悠太

O-55 急速に進展し心臓右室自由壁に転移浸潤した化生癌の 1 例

宗像乳腺外科

塩谷 聡子

O-56 当院における遊離穿通枝皮弁を用いた乳房再建術

九州大学病院 形成外科

栗山 ありさ

O-57 SBIによる再建術後の整容性を考慮した局所再発治療：腫瘍切除とSBI入れ替えを同時に施行した 1 例

福岡大学医学部 呼吸器・乳腺内分泌・小児外科

古賀 ゆかり

座長：久芳 さやか（長崎大学病院 乳腺外科）

CDK4/6 阻害薬における最近の話題

小泉 圭

浜松医科大学医学部附属病院 乳腺外科

UPPを通して考える地域連携

新田 吉陽

鹿児島大学病院 乳腺・甲状腺外科

共催：ファイザー株式会社

【第2日目】2024年9月29日(日)

第1会場(1F 大ホール)

モーニングセミナー

8:40～9:30

乳腺外科医に知ってほしい「乳房再建Update」

座長：久保 真(九州大学病院 乳腺外科 診療教授)

これから同時再建をされる先生方へ ～乳房再建のススメ～

及川 将弘

医療法人にゅうわ会 及川病院 副院長 乳腺外科部長

乳房3次再建 ―インプラント破損後follow upと再建法の新たな取り組み―

矢永 博子

医療法人Yanaga CLinic 院長

共催：アッヴィ合同会社アラガン・エステティックス

一般演題：薬物療法4

9:40～10:15

座長：太良 哲彦(相良病院 腫瘍内科)

唐 宇飛(久留米大学外科学乳腺外科)

O-58 S-1による乳癌術後補助化学療法中に白質脳症をきたした1例

産業医科大学 第2外科学

高 すみれ

O-59 乳癌骨転移に対するデノスマブ長期投与終了後に多発椎体骨折を来した1例

浦添総合病院 乳腺センター

蔵下 要

O-60 化学療法・CDK4/6阻害剤による倦怠感に対する人參養栄湯の有効性

九州大学病院 乳腺外科

大坪 慶志輝

O-61 集学的治療によりフェンタニル経皮吸収型製剤を計画的に中止出来た乳癌多発骨転移・腹膜播種疑いの1例

さがら病院宮崎

柏葉 匡寛

O-62 当院における神経障害性疼痛に対する薬物療法、治療効果についての検討

国立病院機構九州医療センター 乳腺外科

岡部 実奈

一般演題：ゲノム医療・遺伝性乳癌

10:18 ~ 11:07

座長：岩熊 伸高 (NHO九州医療センター 乳腺外科)

梅田 修洋 (JCHO九州病院 外科)

O-63 両側乳癌におけるオンコタイプDX検査の意義

九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科

佐藤 瑤

O-64 腋窩リンパ節転移陽性のホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌症例に対する当院でのOncotype DX実施経験

福岡ゆたか中央病院 外科

松本 奏吉

O-65 当院における乳がん診療におけるがんゲノムパネル検査の状況

北九州市立医療センター 外来化学療法センター・腫瘍内科

佐藤 栄一

O-66 異なる時期に包括的ゲノムプロファイリング検査 (CGP) を施行した乳癌症例の比較

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科

溝口 公久

O-67 サーベイランスを施行した乳癌未発症のBRCA病的バリエント保持者の1例

九州大学病院 乳腺外科

中釜 英将

O-68 BRCA1病的バリエント乳癌患者の健側乳房に新規乳癌を同定したが乳房温存手術を施行した症例

福岡和白病院

西山 康之

O-69 当院で手術前にBRCA遺伝学的検査を行った症例の検討

にゅうわ会 及川病院 乳腺外科

及川 将弘

総合司会：林 早織（九州大学病院 乳腺外科）

座長：原 勇紀（長崎大学病院 腫瘍外科）

MIRAY1 アンバサダー：

田根 香織（兵庫県立がんセンター 乳腺外科）

木村 優里（がん研究会有明病院 乳腺外科）

MIRAY1 始動後の1年と今後 ― みんなで行う乳腺診療 ―

大薮 明典（鹿児島大学病院 乳腺甲状腺外科）

今村 美乃莉（佐賀県医療センター好生館 外科）

川島 梨帆（宮崎県立宮崎病院 外科）

南 晴奈（九州大学病院 薬剤部）

泊 直子（九州大学病院 看護部）

浦川 慎太郎（佐世保市総合医療センター 消化器外科・一般外科）

大坪 竜太（長崎大学病院 腫瘍外科）

ランチョンセミナー3

12:00 ~ 13:00

座長：山本 豊（熊本大学病院 乳腺・内分泌外科）

HR+, HER2-乳がん、オンコタイプDX[®]を活用しよう

久芳 さやか

長崎大学大学院 移植・消化器外科

共催：エグザクトサイエンス株式会社

教育セミナー

13:10 ~ 14:40

総合司会：久保 真（九州大学大学院 乳腺外科）

パネリスト：池田 俊司（九州大学大学院消化器・総合外科）

高 すみれ（産業医科大学 第2外科）

満枝 怜子（相良病院 乳腺・甲状腺外科）

診断部門「乳房部分切除時の適切な切除範囲の決定に必要な画像診断」

松林（名本）路花

国立病院機構九州医療センター 乳腺センター・超音波/生理検査センター

治療部門「腋窩・領域リンパ節のマネージメント」

金城 和寿

浜の町病院 乳腺内分泌外科・乳腺センター

主催：日本乳癌学会 教育・研修委員会

乳房再建に関するワークショップ

14:50 ～ 15:50

乳房再建を希望するすべての患者さんに再建の機会を提供するために
司会 山本 豊（熊本大学病院 乳腺・内分泌外科）

講演

はじめよう！ひろめよう！乳房再建

阿部 典恵

社会医療法人敬愛会 中頭病院

形成外科医の視点から伝える乳房再建

矢永 博子

医療法人 Yanaga CLinic 形成外科・再建外科

総合討論

閉会式

15:50 ～ 16:00

第2会場(1F 中ホール1・2)

一般演題：看護・チーム医療

9:40～10:08

座長：戸畑 利香(社会医療法人博愛会 相良病院)

松本 恵(日本赤十字社 長崎原爆病院 乳腺・内分泌外科)

O-70 乳がん看護認定看護師が担う横断的な活動によって得られる役割を実感した1例の報告
地域医療機能推進機構久留米総合病院 看護部
坂口 まさみ

O-71 乳癌手術患者の周術期リハビリテーションによる入院期間短縮に向けた取り組み
北九州市立医療センター リハビリテーション技術課
橋木 花奈

O-72 術後退院指導の標準化に向けた取り組み～病棟における乳がん看護認定看護師の活動の効果～
九州大学病院 看護部
泊 直子

O-73 乳がん患者の治療と仕事の両立を支える両立支援に関する一考察
独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院
高橋 佳良子

一般演題：病理2

10:10～10:52

座長：有馬 信之(くまもと乳腺・胃腸外科病院 病理診断科)

古賀 健一郎(北九州市立医療センター 乳腺甲状腺外科)

O-74 乳腺筋線維芽細胞腫の2例
製鉄記念八幡病院
高浪 英樹

O-75 乳房に発生したinflammatory myofibroblastic tumorの一例
県立宮崎病院 外科
川島 梨帆

O-76 組織診でADH以上の病変が疑われ、摘出生検で微小浸潤癌であった一例
黒木クリニック
黒木 瑠美

O-77 腋窩リンパ節転移を伴う Solid papillary carcinoma with invasion の 1 例

鹿児島市立病院 乳腺外科

林 直樹

O-78 乳腺 Low-grade adenosquamous carcinoma の 1 例

那覇市立病院 外科

小野 亮子

O-79 術後化学療法中に多発肺転移により急激な経過をたどった乳腺化生癌の 1 例

鹿児島大学医学部 乳腺甲状腺外科学講座

中尾 理央

一般演題：薬物療法 5

10:55 ～ 11:51

座長：米谷 頼人（北九州市立医療センター 薬剤課）

富口 麻衣（熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器外科・乳腺外科学講座）

O-80 乳癌化学療法前、治療中の GLS を用いた心機能評価の実施状況と有用性の検討

浦添総合病院 乳腺センター

宮里 恵子

O-81 ペムブロリズマブにより奏効が得られたが、重篤な irAE を発症した 2 例

福岡和白病院 乳腺外科

末田 愛子

O-82 当院での周術期ペムブロリズマブ使用例における効果と有害事象についての検討

九州大学病院 乳腺外科

森崎 隆史

O-83 当院におけるトリプルネガティブ乳癌に対する周術期ペムブロリズマブの使用経験

さがら病院宮崎 乳腺外科

加藤 彩

O-84 ペムブロリズマブによる副腎不全 2 例の報告と当院における ICI の irAE に対する他科連携について

国立病院機構九州医療センター 乳腺外科

松嶋 俊太郎

O-85 キイトルーダ術前治療 16 症例の検討～irAE マネージメントについて

熊本赤十字病院 乳腺内分泌外科

川添 輝

O-86 術後ペンブロリズマブ投与中に皮膚転移再発を認めたトリプルネガティブ乳がんの1例
熊本赤十字病院
山本 聡子

O-87 免疫チェックポイント阻害剤によるirAEのためPSTが継続困難となったが病理学的奏功を得られたTNBCの1例
地域医療機能推進機構 九州病院外科
梅田 修洋

ランチョンセミナー4

12:00 ～ 13:00

座長：相良 安昭（相良病院）

AKT阻害剤トルカブによる

HR陽性HER 2陰性転移・再発乳癌治療の新展開

島津 研三

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 乳腺・内分泌外科 教授

共催：アストラゼネカ株式会社